

ガバナー 月信



Governor's Monthly Letter

Rotary International District 2630 2022-2023

国際ロータリー 第2630地区 2022-2023年度
ガバナー 高橋 伸治



contents

2022～2023年度 RI 会長メッセージ

「イマジン ロータリー」

2022～2023年度 第2630地区ガバナーメッセージ

ガバナー補佐 就任挨拶並びに抱負

第2630地区 役員・委員会組織図

2022～2023年度 行事予定表（上半期）

第2630地区 クラブ一覧表（三重）

第2630地区 クラブ一覧表（岐阜）

ウクライナ 2232地区国際 ZOOM 会議

日本伝統文化体験研修

ロータリーアクト年次大会

会員増強セミナー

記念式典

（多治見リバーサイド・岐阜淡墨・関中央）

第2630地区 会員数報告

第2630地区 会員動静報告

新年度までのあゆみ

July 2022
vol.1

7

第2630地区のHPは
スマートフォンでも
ご覧いただけます



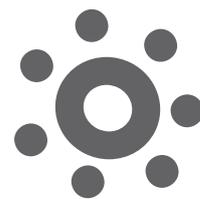
イマジン ロータリー



2022-23年度
国際ロータリー会長

ジェニファー・ジョーンズ
(ウインザー・ローズランドRC)

“想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています”
ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトは、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築くよう会員に呼びかけています。



イマジン
ロータリー

ジョーンズ氏は、ウインザーにあるMedia Street Productions Inc.の創業者兼社長です。ウインザー大学の理事長、ウインザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medalを受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学Peacemaker of the Year Awardを受賞しています。また、法学の博士号(LL. D.)を有しています。

現ロータリー財団管理委員であるジョーンズ氏は、1997年にロータリーに入会し、RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために1億5000万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now：歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。

最近では、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的としたテレソン（Telethon）を先導。このイベントは65,000人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・克蘭フ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。

8月14日、私はニックとともに、国際ロータリー世界本部と今後2年間の私たちの新居があるイリノイ州エバンストンに向かいました。

告白しますが、やっと会長エレクト室に座れることが嬉しくて仕方がありませんでした。長年、私が尊敬のまなざしを向けてきたこの空間で仕事ができるのですから。自宅のダイニングテーブル以外の場所で仕事ができるのも嬉しいことでした。

最初の週、あるロータリアンから朝に個人的なメッセージが届きました。そこにはこう書かれていました。「私のことを覚えておられるでしょうか。ハンブルグでお会いした者です。私のクラブでお話しいただきました」無理を承知でお願いしたいことがある、とその方は続けました。そのクラブと関係のある奨学生で平和活動家である若い女性が、アフ

ガニスタンのカブールにおり、今、危険にさらされている。自分にできることはないか。国外避難できるよう飛行機に乗せてあげることはできないか。スマートフォンは没収され、彼女はプライベートなネットワークを使って電話の発信源がわからないようにしている、というのです。

何千もの人がカブール空港を飛び立つ飛行機に必死に押し寄せる姿は、記憶に新しいと思います。

快適な新しいオフィスの大きなデスクに向かって座っていた私は、急に自分がちっぽけに感じました。自分は何者なのか？一体自分に何ができるだろうか？

数年前、次期国際ロータリー理事であるパット・メリーウェザーさんから、一人の平和フェローを紹介されました。そのフェローは、このような状況下

で影響力を発揮できそうな立場にいました。今度は私が、無理を承知でお願いする番です。

その人に連絡してみたところ、私たちの誰もがよく知る「ロータリーの不思議な力」(Rotary magic)が働きました。

この話のヒーローは、このロータリー平和フェローです。実際に何がどうなったのかわかりませんが、24時間も経たないうちに、この若い女性は避難者リストに加えられました。その二日後、彼女は無事にヨーロッパに向かっていくことを知りました。

飛行機が飛び立ったときの彼女の気持ちを想像してみてください。

これこそ、ロータリーの力です。強力な人脈ができることで、世界がつながり、それぞれの人のストーリーが結びつきます。互いの違いはなくなり、インパクトをもたらすうえでの唯一の限界は、想像力の欠如です。

2014年11月9日のことです。ニックと私は、ベルリンのホテルの屋上で、100万人がいる街を見下ろしていました。その日は、ベルリンの壁崩壊、つまり冷戦の終結から25周年を街中が祝っていました。

その日の日中、ホルガー（クナーク）元会長が主催した行事で、私はタチアナ・ジュリーという女性と出会いました。その25年前、彼女は東ベルリンの若きラジオレポーターでした。

彼女はこう話しました。「何が起きているのかわかりませんでした。局長はノイローゼ状態で、私はどうしていいのかわかりませんでした」

そこで彼女は、テープレコーダーを手に外へ出ました。なぜなら、彼女いわく、「歴史をつかみなければ、実際につかまなければならない」からです。

そこで彼女が見たのは、東側と西側を行きかう何千もの人たちでした。人びとは壁を崩そうとしていました。ニュースルームに戻った彼女は、記事を書きあげました。

タチアナさんからこの話を聞きながら、つながりが再びその不思議な力を発揮しました。

それと同じ日、新米レポーターだった私は、カナダのウィンザーにあるニュースルームに一人でいました。そのとき、世界で何か重大なことが起きたこ

とを知らせるアラームが鳴り響きました。古いニュースワイヤーの機械のところに走っていき、ベルリンの壁崩壊のニュースを読みました。冷戦が終わろうとしていたのです。

タチアナさんと同じように、私もどうしてよいかわかりませんでした。しかし、それが歴史的な出来事であることはわかりました。「歴史をつかみなければ、実際につかまなければならない」。私はニュースブースに行き、その素晴らしいニュースを伝えました。

想像してください、4000マイル以上離れた私たち二人が、世界を変えるほどの経験を共有していたのです。

その25年後に出会ったタチアナさんと私は、ともに涙を流しました。あの時に私が読んだニュースがタチアナさんのものだったかわかりませんが、そうであったと信じます。

このような共通の経験をもって初めて、理解を通じて世界平和をつくり出すことができます。その世界は、私たちが公平さ、人権、地域社会のリソースの公平な配分に力を尽くしてこそ実現できるのです。私たちがよく知る言葉でいえば、「みんなに公平か」です。

ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くことです。そしてインクルージョンこそが、会員増強のカギとなります。

これは新しい取り組みのように聞こえるかもしれませんが、新しい考え方ではありません。1933年の第24回国際大会での、ロータリー創設者ポール・ハリスの肉声をお聞きください：

「ロータリーは、あらゆる職業や地位、あらゆる国、あらゆる形式の宗教の人たちに開かれています。(中略)ロータリーの才知と栄光は、まさにここにあります。(中略)ロータリアンは多くの点で異なる者同士ですが、二つの点で完璧に調和しています」

私たちはみな、完璧に調和しています

数年前、私はアメリカのテレビ番組でインタビューを受けました。収録の直前、司会者が驚くようなことを言いました：30年来のロータリアンで

あった彼は、最近になってやっと「ロータリーが理解できた」と言うのです。

彼は、地元地域で子どもたちにコートをお届けするプロジェクトに参加しました。その時に初めて、すべてが腑に落ちました。奉仕の力を目のあたりにした彼は、本当の意味で参加するようになり、クラブ会長も務めました。

想像してください。彼は、「ロータリーを理解する」までに1,500回以上の例会に出席したのです。このことから何を学ぶことができるのでしょうか。

会員の参加を促さなければならない、ということです。

私が住むウィンザー市は、カナダの自動車産業の中心地です。私は、自動車修理工場についてもよく知っていますし、市場の競争が激しい環境で育ちました。そこでは、うまく行っていないことがあれば、設備を新しくしました。新しい部品やモデル改良の準備のために、数カ月間、工場を操業停止することもありました。

ここ数十年は、競争的な市場のために工場が閉鎖されるなど、厳しい時でした。数万人が職を失いました。

このような状況になったら何ができるでしょうか。適応することです。時間がかかりましたが、私たちの地域は今、農業関連産業と、医療や宇宙航空技術の分野で世界的にリードしています。

私たちも適応し、改革しなければなりません。各会員の参加を促すための適切な“部品”を見つけることを、私たちの中心的な役割とすべきです。詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です。

数年前、友人のブロンウィン・スティーブンスさんが、メルボルンにある学校に私を連れて行ってくれました。私はそこで、ピーターという若いインターアクターに出会いました。彼はこう言いました。「責任ある子どもが必要なら、責任を与えるべきです」

ピーター君は重要な点を見抜いていました。ロータリーへの入会者を見つけることは、問題なくできています。苦勞しているのは、会員の維持です。世界の全地域で、回転ドア式（つまり、入っては出るの繰り返し）になっています。

会員がロータリーでどんな経験を求めているかを聞き、果たしがいのある責任を会員に与える必要があります。

ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。これが私たちの責任です。会員に奉仕できなければ、地域社会への奉仕もできません。会員にとって心地よい場所とし、会員への気配りがなければ、ロータリーの力を本当の意味で理解してもらうことはできないでしょう。

私が言う「会員」とは、ロータリーとローターアクトを意味しています。私たちはみな、ロータリー会員です。

私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました。私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうか問われています。

7月1日から、一人のローターアクターをロータリー公共イメージコーディネーターに任命したことを皆さまにお知らせします。また、いくつかの委員会にローターアクターを正式に含め、次年度には数名のローターアクターを会長代理にも任命する予定です。

シェカール（メータ）会長は昨年、「女兒のエンパワメント」のイニシアチブを立ち上げ、それが世界中で受け入れられてきました。エンパワメントされた女兒はエンパワメントされる女性になる、ということ認識して、私たちはこの果敢な取り組みを続けていきます。

ロータリーでの女性の割合を30%にするという、理事会が定めた目標の達成期日まで、あと1年半を切りました。ここまで進展が見られ、110カ国以上で既にこの目標が達成されています。とはいえ、まだまだ先は長いのです。30%は50%への足がかりにすぎません。ご存知の通り、ローターアクトはこれを既に達成しています。

異なるユニークな新クラブ、特に新しいクラブモデルを受け入れることは、ロータリーの成長に不可欠です。私は、皆さまのお力添えを必要としています。ガバナー年度には、皆さま一人ひとりに、革新的クラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも

も二つ設立するために助力していただきたいのです。

そして、おそらく最も大切なのは、心地よさと配慮の哲学を、これらの新クラブに、また既存のクラブにも浸透させることです。クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう。

ロータリーの改革に内側から取り組む一方で、ロータリーの存在感を増すことにも特別な重点を置き、ロータリーがもたらしたインパクトを称えるために私が世界各地を訪問します。

ソートリーダー（思想的リーダー）や世界のリーダーとの対話を積極的に行い、世界の最も差し迫った課題に取り組む方法について話し合います。

ロータリーは、こうした機会をつくり、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要があります。ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます。

私たちは、ロータリーの奉仕と価値観が自分たちにもたらす影響を感じています。今こそ、この感覚を人びとと共有する時です。

韓国でのロータリー会合に出席したときのことで、韓国語はわかりませんでしたが、そこにいた全員が一斉に同じ言葉を唱え始めました。それは素晴らしい瞬間でした。その歯切れのよいリズムから、私はそれが「四つのテスト」だとすぐにわかりました。

自分が慣れ親しんでいることに触れたその瞬間、私はある種の心地よさを感じました。私たちの中核的価値観、伝統、遺産は、私たちが信じ、大切にしている力強いものです。また、今まで以上の存在になるために何ができるかを想像しながら、さらに築き上げていくものでもあります。

50年前、次のような美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました：

君は僕を夢想家だといつかもしれない
でも僕一人ではないさ

この歌詞は、行動への呼びかけだと私はとらえます。私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実

現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります。

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです。

ポリオのない世界を想像してください。

みんなが安全な水を使える世界を想像してください。

疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。

だからこそ、「イマジンロータリー」がテーマとなります。

Imagina Rotary.

Imaginons le Rotary.

Immagina il Rotary.

イマジン・ロータリー

상상하랴로타리

Imagine O Rotary.

想像扶輪

これがすべての言語で重要な意味をもつことを願っています。

ブロードウェイミュージカルの『レント』（Rent）という作品の歌に、素敵なお節があります：

52万5600分

人生の中で1年をどうやって測ればよいだろう

この作品を知っている方もいるかもしれません。または、この作品にインスピレーションを与えたプッチーニの『ラ・ボエーム』を知っている方もいるでしょう。

現ガバナーのミシェル・ボリアーさんは最近、私たち一人ひとりが同じ時間を与えられていることについて考えるよう呼びかけました。大切なのは、その時間をどう生きることを選択するか、ということです。

7月1日に、時計が動きだします。皆さんは、この時間をどう使いますか。



「ロータリーの心と原点」を大切に、 描こう明るい未来を

(ロータリアンの成長が日本のロータリーの未来を創る)

2022-23年度
RI第2630地区ガバナー

高橋 伸治

最近のロータリーの現状を鑑み、ガバナー方針を「ロータリーの心と原点を大切に、描こう明るい未来を」としました。ロータリーの心とは、「寛容の心を基盤とした友愛と信頼」、2つのモットーである「超我の奉仕」・「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」であり、原点とは「人づくり・真のロータリアンを育てる事」と考えます。

RI会長方針に成長（Grow Rotary）という言葉がよく出てきます。次年度RI会長のジェニファー・ジョーンズさんのスピーチにも「いつも一緒に笑い・夢を描き・希望を抱き・そして成長しよう」と言っています。

それは、ロータリーの成長が「RIの戦略計画の重要な要素」であるからです。

国際ロータリーは、ポリオ根絶が今後も国際ロータリーの最優先事項である一方ロータリー内部においては会員増強が最重要事項であると言っています。

まさにこれが今の国際ロータリーが目指している奉仕の実践に重点を置いた考えです。

確かにこうした人道的支援活動はロータリーの重要な奉仕活動であり、その為には会員増強も重要なテーマであります。ポリオ根絶運動もロータリーが世界に誇れる人道的支援運動であり素晴らしい事業であることに間違いはありません。助けが必要な人がいれば手を差し伸べることはロータリアンにとって当然の事であり、こうした人道的奉仕の成果があつてこそロータリーの認知度が上がり、新しいロータリアンが増え、奉仕の輪が広がっていくのです。

しかし、ロータリーにはもう一つロータリーの原点である「倫理運動体」として、教育的要素を持った側面があります。

寛容を基盤とした親睦のエネルギーから奉仕の理

念が生まれ職業奉仕へと発展しました。「親睦と職業奉仕」を根幹として、「例会は人生の道場」、「入りて学び・出でて奉仕せよ」の精神のもと、常に「超我の奉仕」を胸に奉仕の実践に努め、自己を磨き、高い職業倫理基準と道徳心を持った「真のロータリアン」を育てるということ、つまり「ロータリーは心を育て、人を育てる」という理念としての側面があります。

歴代RI会長は、次のように述べています。

1954-55年度RI会長 Herbert Taylor

Rotary is maker of friendship and builder of men

「ロータリーは友情を育み、人を作る」＝
人格者を育てること

1974-75年度RI会長 William Robbins

Rotary's first job is to build men

「ロータリーが最初に行うべきことは人づくり」

ロータリーの価値は、クラブの規模や会員数ではなく、クラブが如何なる人を育てたかによって測られる」

私は、理想的なロータリーとは「中核的価値観」を基盤にして「理念と実践」をうまくバランスを図りながら活動していくものであると思っています。

世界のロータリーの目指す方向が人道的奉仕活動に傾き、先進国の会員が減少し、その穴を埋めるように発展途上国の会員が増加している現状を考えますと、益々この傾向が強くなるであろうと思われます。日本のロータリーは誕生以来、「ロータリーの心と原点」を大切にしてきました。今こそ我々は原点に戻り、理念と実践のバランスを図りながら共に学び、奉仕の実践を通じて日本のロータリー文化を守っていかなければならないと思います。

最近、企業の不正問題・世界各国の覇権争い・対立が起きている現状を鑑みますと、ロータリーの奉仕哲学（親睦・職業奉仕・人づくり）は、これから重要性を増してくるように思います。日本のロータリー文化を世界に発信する時も近いのではないのでしょうか。

大きく振れた針は必ず原点に戻ろうとします。それが自然の法則だからです。

今、国際ロータリーは未来形成委員会を立ち上げ、100年以上続いてきた地区制を廃止し、新たに地域

制を導入し新しいガバナンスモデルを計画しています。2022年から試験的プログラムが開始され2030年の導入を目指しています。しかし、我々は、組織体制がどう変わろうとも50年先、100年先の未来に向かって、これからも、「変えてはいけないもの」「変えてもよいもの」「変えなければならないもの」を共に考え、時流に流されず、誇りをもって、心豊かな平和な未来の実現を心に描き、自分たちの信じる道を堂々と歩んでいきたいと思ひます。

これが私たちの「イマジン ロータリー」です。

地区目標

1. RI会長テーマ「イマジン ロータリー」及び強調事項の推進

2. RI戦略計画を推進

戦略計画委員会または長期計画委員会等の委員会を立ち上げ、または活性化してクラブの将来のあるべき姿を描き、その実現に向けての行動計画を立てて頂きたい。

3. 会員増強・会員維持・クラブ拡大

女性会員や40歳未満の会員の入会、またローターアクターのロータリークラブへの入会を促す。

新クラブ（衛星クラブを含む）の拡大。各クラブ1名以上の純増を。会員維持。

会員間での懇親・親睦を深め、会員維持に努める。

4. RIロータリー賞への積極的なチャレンジ

ロータリー・クラブセントラルを開き、25項目の目標から13項目を選んで目標達成。

5. 青少年育成の推進

インターアクト、ローターアクトクラブ、青少年奉仕、国際青少年交換への支援および協力の強化。

ローターアクトとの交流を深め、委員会、奉仕活動に参加してもらい、将来の若い会員の増強に繋げる。

6. ロータリー財団補助金の積極的活用と寄付への理解・推進

・地区補助金全クラブの活用、グローバル補助金の活用

・奉仕プロジェクト委員会との連携

・年次寄付 150ドル以上／1名

・ポリオ寄付 30ドル以上／1名

・恒久基金 1,000ドル以上／1クラブ

7. 米山記念奨学事業への参加と支援

・奨学生支援（世話クラブ・カウンセラー引き受け）

・寄付推進12,000円以上／1名

*強調事項

①地区の女性会員比率8%達成を目指す

*RIの目標 2023年度6月末 女性会員比率 30%

②マイロータリー登録率 50%達成を目指す。

*検討事項

①グループ単位でポリオ根絶の街頭募金活動を検討頂きたい。

②10月24日の世界ポリオデーに向けて、市内循環バスに「ポリオ根絶」のプリントをラッピングして走行させたい。

ガバナー補佐 就任挨拶並びに抱負



「学び」に「感謝」

桑員グループガバナー補佐
一色 利之（桑名西RC）

今年度、桑員グループガバナー補佐を拝命いたしました一色利之です。この一年、地区で、グループ内で、また自クラブでお世話になりますがよろしくお願ひいたします。私の役目は、①高橋ガバナーの「思い」をグループ内会員にお伝えすること、②クラブとしての意見を地区に伝えること、③会員のスキルアップに努めること、に尽きると思います。コロナ禍の終息がみえない中で、会議の招集や食事の問題を抱えながらのスタートとなりそうですが、やはり例会が基本にあることは変わっていません。

例会に出席して皆様方と接し、自己の研さんと奉仕を学び、四つのテストの実践に努めていきたいと考えています。

＜『ロータリーの心と原点』を大切に、描こう明るい未来を＞これが地区活動方針です。この崇高な理念を、共に「学び」合えることはこの上ない幸せであり、不安もありますが与えられた役目に「感謝」して、この一年が意義あるものでありたいと願っています。

皆様方のご指導とご協力をよろしくお願ひいたします。



ガバナー補佐就任挨拶

四日市グループガバナー補佐
伊藤 友一（四日市南RC）

2022～23四日市グループガバナー補佐を拝命した伊藤友一です（四日市南RC）。

会長テーマ「イマジン ロータリー」を受けて高橋伸治ガバナーは、ガバナー方針を、「ロータリーの原点を大切に、描こう未来を」と決定されました。

ガバナー補佐の役割として、高橋伸治ガバナーの方針を、四日市グループ各ロータリークラブ、及び、各会員に、理解していただくよう、努めてまいります。

高橋伸治ガバナーは、RIの方針に沿いながらも、日本のロータリーの独自性も重視されており人道的支援活動と共に、教育的支援活動も重視されており、

人（ロータリアンを含めて）を育てることに重点を置かれております。この点を踏まえてガバナー補佐の役割を全うしていきたいと考えております。

私も、ガバナー補佐の役割を果たすべく努力致しますが、皆様のご協力、ご支援なくしては、十分な活動は出来ませんので、今後とも、皆様のご協力、ご支援をお願いして、挨拶とさせていただきます。



ガバナー補佐就任挨拶

鈴鹿・亀山グループガバナー補佐
沖 俊成（鈴鹿西RC）

今年度鈴鹿、亀山グループのAGを拝命しました鈴鹿西RCの沖 俊成です。職責を全うすべく高橋ガバナーと、グループのパイプ役として努力いたします。

ガバナー方針は「ロータリーの心と原点」を大切に、描こう明るい未来を」です。日本のロータリー文化を不易として大切に守ってゆくことは、素晴らしい事と思います。

ロータリーは人生の道場で、人づくりの場であり奉仕できる場があります。私は、入会以来ロータリーをこれほど深く考えずに過ごしてきましたが、今期立場が変わり良い機会を頂いたと思っています。

ジェニファー・ジョーンズRI会長テーマは、「イマジン ロータリー」、想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を、とえています。今まさに世界平和を希求する人々の思いにつながることも思います。

このような中、親睦と研修が目的の当地区のIMを9月24日に予定し各クラブの未来や地域の未来について、また職業奉仕もテーマにしたいと計画中です。1年間よろしくお願ひいたします。



ガバナー補佐就任あたって

中勢・伊賀グループガバナー補佐
中井 茂平（上野東RC）

中勢伊賀グループのガバナー補佐を拝命致しました上野東ロータリークラブの中井茂平と申します。宜しくお願ひ致します。ガバナーのお考えや各クラ

ブのご意見を伺い、パイプ役として一緒に課題を解決する立場となりました。とは言いまでも五月連休明けから慌ててガバナー補佐候補として研修を受け、研修レポートを提出した次第です。他のガバナー補佐の皆さんは1年前から研修され心構えもできておられますが、私はイマジン？これ如何？の状態です。7月1日を迎えることとなりました。有難いことに前任予定者にレールをしっかりと引いていただき、各クラブへの訪問予定や10月1日のIM開催もお願い済みの為、とりあえずこのリリースの役割をキチンと果たしたいと考えています。高橋ガバナーの地区スローガン「[ロータリーの心と原点]を大切に 描こう明るい未来を」は、判り易く、原点として人材育成の大切さを重視されています。これは、クラブの会員が役割や責任を各自果たすことで成長することだと理解しています。突然のお役目ではありますが、この機会も自分の勉強と捉え、コロナ禍を乗り越えられた先輩ガバナー補佐に教を請い、微力ながら無事に役目を務めさせていただきたいと考えています。我がクラブ、グループ、地区の皆様のご協力をお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

松阪・東紀州グループガバナー補佐
地主 昌美 (松阪東RC)

このたび2022-23年度2630地区松阪・東紀州グループガバナー補佐を拝命しました松阪東ロータリークラブの地主昌美です。よろしくお願いいたします。

RI会長のテーマは「イマジンロータリー」、そして高橋伸治ガバナーは地区方針を「ロータリーの心と原点を大切に、描こう明るい未来を」とされました。

ロータリーの心とは「寛容の心を基盤とした友愛と信頼」、2つのモットーである「超我の奉仕」「最もよく奉仕するもの、最も多く報られる」であり、原点とは「人づくり・真のロータリーアンを育てる事」と考えられ活動されます。

ガバナー補佐の第一の役割は、私たち松阪・東紀州グループ内の各クラブの一人でも多くの会員に、高橋ガバナーのロータリーに対する熱い心と、強い思いを伝えさせていただくことと思います。

この一年間を地区と各クラブのパイプ役として、

精一杯務めさせていただき、私自身にとっても思い出に残る素晴らしい人生の一ページとしたいと思っております。

会員皆様方には、一層のご指導をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

伊勢・鳥羽・志摩グループガバナー補佐
池田六太郎 (伊勢度会RC)

2022-2023年度伊勢・鳥羽・志摩グループガバナー補佐を拝命しました伊勢度会RCの池田六太郎でございます。宜しくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染もようやく沈静化の動きの中、ロータリークラブ活動もいよいよ平常に戻りつつあるものと推察いたします。

国際ロータリー第2630地区高橋伸治ガバナーは、地区テーマを「(ロータリーの心と原点)を大切に、描こう明るい未来を」とされました。このガバナー方針を熟知して、地区と各クラブの架け橋として微力ではありますが、各クラブをご支援させていただく所存であります、何卒ご指導ご協力を宜しくお願いいたします。

インターシティミーティング (IM) は12月3日 (土) に伊勢商工会議所にて開催する予定です。ガバナー方針を踏まえ、6クラブが一堂に会し、研修と親睦を深めることができるよう企画中です、どうぞご期待ください。

まだまだコロナの影響があるかと思いますが、各クラブの為一生懸命頑張りますので一年間宜しくお願いいたします。



ガバナー補佐就任挨拶&抱負

岐阜Aグループガバナー補佐
深貝 一仁 (岐阜長良川RC)

2022-23年度岐阜Aグループガバナー補佐を務めさせていただきます。お世話になりますが宜しくお願い致します。ガバナー補佐の役割は、ガバナーと各クラブとの間に在り、地区チームの活動が円滑に進められるよう“橋渡し”の役を努める事と考えま

ガバナー補佐 就任挨拶並びに抱負

す。

ジェニファー・ジョーンズRI会長テーマは『イマジン ロータリー』

高橋伸治ガバナーの掲げられた地区スローガンは『「ロータリーの心と原点」を大切に、描こう明るい未来を』“心と原点（ロータリーの基本理念）を大切にすることによってロータリーを成長させたい”。

先日偶然目にした資料に依りますと、現在の岐阜Aグループの会員数は17年前の会員数の約25%減になっておりこの減少傾向は続きそうです。とはいえ、ただ単に会員数のみを追求すれば良いという事ではないと思います。取り巻く環境は大きく変化しています。このような環境下において、今一度自分達のクラブの“来し方に学び行末を考える”ことが大事と考えます。これが、「ロータリーの心と原点」を大切にすることであり、岐阜Aグループの“地域社会への貢献活動”をより着実に進めることに繋がると思います。

非力ではありますが一年間精一杯務めさせていただきます。会員皆様のご支援、ご協力何卒宜しくお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任挨拶&抱負

岐阜Bグループガバナー補佐
道家 嗣典（岐阜加納RC）

私に与えられた責務は、ジェニファー・ジョーンズRI会長・高橋ガバナーの熱い思いを理解し実践につなげていくことです。地区活動方針の強調事項の「女性会員比率8%」、「マイロータリーの登録率50%」をそれぞれのクラブが達成していただくよう、嫌われることも覚悟で「出来ること、しなくてはいけないこと」をお願いしていきます。R財団への年次寄付150ドル・ポリオ寄付30ドル以上の達成、財団補助金の活用、ロータリーカード保持にも理解と推進をお願いしてまいります。

社会や事業のリーダーであるロータリアンですから「やると決めたことをおごなりにせず、きちんと実行しなければ本物のリーダーとは言えない」のではないのでしょうか。これは、RIの戦略的優先事項(行動計画)の「参加者の基盤を広げ、参加者の積極的な関わりを促す」ということでもあります。

ロータリーは奉仕の大切さを知っているロータリ

アの集まりです。ガバナー提言の「ロータリーの心」で他人に奉仕することが人の心を豊かにし幸せに導くということ、一人でも多くの人に伝え、明るく豊かな社会をつくっていききたいものです。私も微力ながら精一杯努力することをお誓いし、抱負とさせていただきます。



ガバナー補佐就任ご挨拶

岐阜西濃グループガバナー補佐
岩田 勝司（不破RC）

本年度、岐阜西濃グループのガバナー補佐には、不破ロータリークラブから私が選出されました。もとより私は、地区での仕事の経験ありませんから、高橋伸治ガバナーの補佐としての役割を果たせるか不安がありますが、精一杯努力する所存です。よろしく申し上げます。本年度のジェニファー・ジョーンズRI会長は、「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を」など「イマジンロータリー」と述べておられます。

ところで、本年度の高橋伸治ガバナーは、「今こそ我々は原点に戻り、理念と実践のバランスを図りながら共に学び、奉仕の実践を通じて日本のロータリー文化を守っていかなければ」と述べておられます。

私は、ロータリークラブは人と人とのつながりが基本と考えています。そのうえで、ガバナーの言葉の中にある「理念と実践のバランス」を考えて行動するというにとっても共感します。この一年は、自己研鑽の年と覚悟しています。



ご挨拶

岐阜東濃グループガバナー補佐
佐藤円一郎（多治見RC）

スタートまで一ヶ月半に迫った新緑の五月、大役を前に神頼みも大切かと思ひ立ち、お伊勢参りに行ってきました。当日は好天に恵まれ一年間の無事を祈願。参拝後には神鷄も見られてラッキーでした。

さてお伊勢さんへの道中、感じるのやはり岐阜県から三重県は遠いなということ。そんな思いから

日本のロータリーの地区分布を眺め、陸続きと二県以上にまたがることを前提に長さに着目してみると、当地区ほど南北に長い地区はありません。

改めて岐阜と三重。県境の接面が少ないのもあってか、歴史的に交流が深かったわけではありません。どこか職人気質の岐阜県と商人气質の三重県との組み合わせには違和感を覚える方も少なくないのではないのでしょうか。でもそれ故にこの地区の醍醐味があります。

人間性は暮らす風土でも育まれると言われます。そうだとするならば当地区はもっとも多様な人材が暮らす地区かもしれませんね。そんなダイバーシティな皆さんとは、インクルージョンな関係が築けるよう切磋琢磨させていただければと思います。

いよいよ高橋ガバナー年度の始まりです。身の引き締まる思いですが、一年間どうぞ宜しく申し上げます。

ます。



ガバナー補佐就任挨拶

東海北陸道グループガバナー補佐
亀井 高利 (関RC)

この2年以上、新型コロナウイルス蔓延による各種規制により世の中はガラリと変化しました。ロータリー活動も例外でなく地区大会の中止をはじめ、ZOOMによるオンライン例会、あるいは例会そのものを休止するクラブも出現し、活動も制限され同時に会員のロータリーへの情熱も下降しかねない状況かと感じます。ようやくこの2022年春から規制も撤廃され世の中の経済活動も徐々に回復してきましたのですが次々に変異株が現れ岐阜県でも感染者数が高止まり状態でまだまだ油断出来ません。加えて、ロシアのウクライナ進攻が勃発し500万人以上のウクライナの人々が国外へ避難するなど現地では悲惨な状況が続いています。このような時こそ我々ロータリアンは何ができるか考え行動せなばなりません。

本年度RI会長のジェニファー・ジョーンズさんのテーマは”IMAGINE ROTARY”「想像してください私たちがベストを尽くせる世界を」世界平和を願ったジョンレノンの歌がヒントになっているようです。高橋ガバナーの地区スローガンは、「ロータリーの心と原点」を大切に、描こう明るい未来を」

です。奉仕活動も重要だがロータリアン自身が成長していかなければいけないと説かれています。私の役目はこのお二人の思い、信念を的確にグループ各クラブにお伝えする事かと思いますが、一方でグループ各クラブ独自のロータリー活動も大切な事と考えておまして各クラブのユニークな活動も大いに歓迎すべきものと思います。

新型コロナがおさまり自由なロータリー活動ができるよう、また、ウクライナ戦争が一日でも早く終わるようお願いながらこの一年務めさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任の挨拶

濃飛グループガバナー補佐
奥村 幸夫 (可児RC)

今年度、濃飛グループガバナー補佐を仰せつかりました可児ロータリークラブの奥村幸夫でございます。一年間よろしくお願い致します。

RI会長の「イマジンロータリー」心豊かな平和な未来の実現を心に描き行動する事を推進する事がテーマであり、地区方針「ロータリーの心と原点」を大切に描こう明るい未来を」ロータリアンの成長が日本のロータリーの未来を創るまさにその通りであると思います。中核的価値観を基盤として活動していくものであります。

各クラブとガバナーのパイプ役としてお役に立てればと考えています。

奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップが根幹であることを認識しロータリーメンバーがより成長する事になればと魅力あるロータリークラブになると思います。地区の活動方針を出来る事から各クラブで取り組んでいただく事をお願い致します。新しい会員はマイロータリーって何？と言うメンバーもいます。今後の為にも会員増と強も課題であります。

前期はWeb会議が多々ありましたが、今期はリアルな会議ができますが必要に応じ上手く併用できれば、より良いかと思えます。

1年間、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

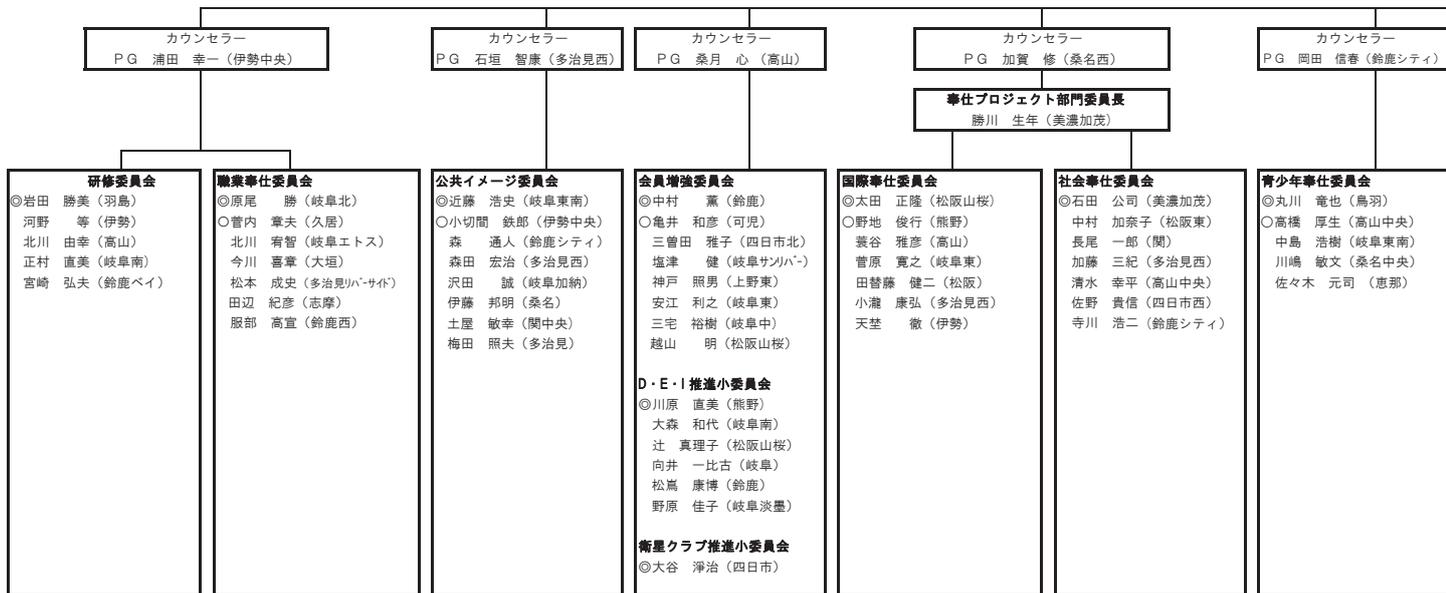
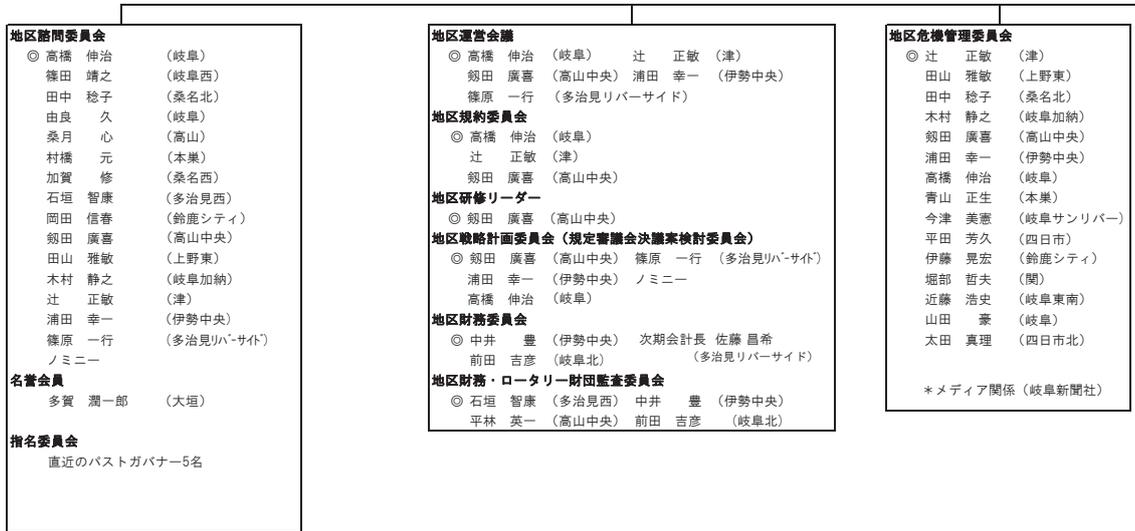
第2630地区 役員・委員会組織図

2022-2023年度 国際ロータリー第2630地区役員組織表

地区ガバナーノミニー

地区ガバナーエレクト

篠原 一行 (多治見リバーサイド)



地区ガバナー
高橋 伸治 (岐阜)

地区直前ガバナー
浦田 幸一 (伊勢中央)

地区災害支援特別委員会
◎ 田山 雅敏 (上野東)
木村 静之 (岐阜加納)
辻 正敏 (津)
額田 廣喜 (高山中央)

規定審議会代表議員
◎ 岡田 信春 (鈴鹿シテイ)
木村 静之 (岐阜加納)

米山記念奨学金 地区代表
辻 正敏 (津)

ロータリーの友 委員会
山田 秀夫 (岐阜)
海見 泰弘 (伊勢中央)
二木公太郎 (高山中央)

R I 国際大会推進責任者
山岡 利安 (岐阜)

ガバナー補佐

桑員グループ	一色 利之 (桑名西)	岐阜Aグループ	深貝 一仁 (岐阜長良川)
四日市グループ	伊藤 友一 (四日市南)	岐阜Bグループ	道家 嗣典 (岐阜加納)
鈴鹿・龜山グループ	沖 俊成 (鈴鹿西)	岐阜西濃グループ	岩田 勝司 (不破)
中勢・伊賀グループ	中井 茂平 (上野東)	岐阜東濃グループ	佐藤 円一郎 (多治見)
松阪・東紀州グループ	地主 昌美 (松阪東)	東海北陸道グループ	亀井 高利 (関)
伊勢・鳥羽・志摩グループ	池田 六太郎 (伊勢度会)	濃飛グループ	奥村 幸夫 (可児)

地区会計長 前田 吉彦 (岐阜北)

地区代表幹事 山岡 利安 (岐阜) 次期地区代表幹事 山本 和彦 (多治見ハバースイト)

地区幹事	所 洋士 (岐阜)	小川 真奈 (岐阜)	上松 泰歳 (岐阜)
	辻 博文 (岐阜)	桑原 善吉 (岐阜)	山田 秀夫 (岐阜)
	佐々木 淳 (岐阜)	加藤 展之 (岐阜)	栗本 甲太郎 (岐阜)

地区大会企画委員会 (ホスト: 岐阜)
◎ 岡本 知彦 (岐阜) ○ 田口 隆男 (岐阜)

地区事務所
正担当 山岡 利安 (岐阜)
副担当 山本 和彦 (多治見ハバースイト)

地区研修・協議会 (ホスト: 岐阜)
地区幹事研修チーム ◎ 辻 博文 (岐阜)

カウンセラー PG 岡田 信春 (鈴鹿シテイ)	カウンセラー PG 岡田 信春 (鈴鹿シテイ)	カウンセラー PG 木村 静之 (岐阜加納)	カウンセラー PG 田山 雅敏 (上野東)	カウンセラー PG 田山 雅敏 (上野東)	カウンセラー PG 辻 正敏 (津)
----------------------------	----------------------------	---------------------------	--------------------------	--------------------------	-----------------------

ロータリー財団部門委員長
堀部 哲夫 (関)

ローターアクト委員会
◎ 青山 正生 (本巣)
○ 小山 貴志 (松阪東)
山田 康雄 (大垣西)
矢野 哲也 (四日市)
松波 和寿 (岐阜南)
岩佐 暁 (ローターアクト地区代表)

青少年交換委員会
◎ 平田 芳久 (四日市)
○ 河人 宗寿 (多治見ハバースイト)
山岡 幹也 (津)
加藤 真弓 (四日市西)
小川 真奈 (岐阜)
水谷 晃 (鈴鹿シテイ)
篠原 一行 (多治見ハバースイト)

インターアクト委員会
◎ 今津 美憲 (岐阜サノハバースイト)
○ 北森 隆文 (上野)
布目 美智男 (下呂)
山田 妙子 (岐阜南)
安藤 博人 (多治見ハバースイト)
一柳 毅 (桑名北)
荒木 義男 (羽島)

資金推進小委員会
◎ 加瀬 久照 (津)
羽土 洋司 (郡上長良川)
加藤 浩二 (関)

ポリオ・プラス小委員会
◎ 河地 勝彦 (多治見)
國安院 章良 (四日市南)
林 昌蒲 (松阪山桜)
加藤 誠 (多治見)

資金管理小委員会
◎ 澤田 哲郎 (多治見ハバースイト)
茶谷 明樹 (松阪)

補助金小委員会
◎ 本弘 路可 (津)
地区補助金担当
○ 松永 章吾 (桑名北)
水谷 令子 (桑名北)
野原 佳子 (岐阜淡墨)
長岡 俊輔 (高山)
グローバル補助金・VTT担当
○ 道家 嗣典 (岐阜加納)
波多野 一夫 (中津川)
伊藤 泰毅 (上野東)
市川 誉 (四日市西)
奨学金・学友担当
○ 牧戸 悦代 (伊勢度会)
三輪 雄彦 (関)
中垣内 良紀 (津)

R平和フェロシップ小委員会
◎ 加瀬 久照 (津)

学友委員会
◎ 堀部 哲夫 (関)

米山記念奨学委員会
◎ 伊藤 晃宏 (鈴鹿シテイ)
笠原 幸治 (岐阜長良川)
産屋敷 康生 (桑名西)
加藤 確春 (伊勢中央)
野原 山治 (大垣西)
熊崎 元康 (高山中央)
杉本 治 (津北)
綾野 寿昭 (松阪)
和田 尚 (瑞浪)
田中 大補 (四日市西)
小川 定彦 (美濃)

米山学友会小委員会
◎ 長谷川 隆志 (岐阜東)

2022-23年度 地区行事予定表(上半期)

※変更する場合があります

7

2022 July

日	曜	公式訪問・行事
1	金	ガバナー会
2	土	運営会議/諮問委員会 地区大会企画会議
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	◎次期AG予定者会議
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	公訪 郡上八幡RC・ 郡上長良川RC
21	木	公訪 熊野RC・尾鷲RC
22	金	
23	土	R財団セミナー (R財団委員会)
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	公訪 松阪RC・松阪東RC・ 松阪山桜RC
28	木	
29	金	
30	土	公訪・IM 岐阜Aグループ
31	日	インターアクト年次大会

8

2022 August

会員増強・新クラブ結成推進月間		
日	曜	公式訪問・行事
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	公訪 上野RC・名張RC・ 上野東RC・名張中央RC
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	公訪 瑞浪RC・土岐RC
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	公訪 多治見RC・多治見西RC・ 多治見リバーサイドRC
24	水	公訪 鳥羽RC・志摩RC
25	木	
26	金	公訪 伊勢中央RC・ 伊勢度会RC
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	公訪 伊勢RC・伊勢南RC
31	水	

9

2022 September

基本的教育と識字率向上月間・ ロータリーの友月間		
日	曜	公式訪問・行事
1	木	公訪 美濃RC・関RC・ 関中央RC
2	金	公訪 美濃加茂RC・可児RC
3	土	公訪・IM 四日市グループ
4	日	
5	月	公訪 中津川RC・恵那RC・ 中津川センターRC
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	公訪・IM 岐阜Bグループ
11	日	
12	月	
13	火	公訪 下呂RC
14	水	公訪 津RC・津南RC・ 津北RC・久居RC
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	公訪・IM 鈴鹿・亀山グループ
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	公訪 各務原RC
29	木	
30	金	公訪 高山RC・高山西RC・ 高山中央RC

10

2022 October

経済と地域社会の発展月間・米山月間		
日	曜	公式訪問・行事
1	土	IM 中勢・伊賀グループ
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	公訪・IM 岐阜西濃グループ
7	金	
8	土	運営会議/諮問委員会 AG・CC会議
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	公訪・IM 桑員グループ
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	IM 濃飛グループ
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	↑地区大会
23	日	↓
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	美濃加茂RC55周年記念式典
31	月	

11

2022 November

ロータリー財団月間		
日	曜	公式訪問・行事
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	R財団セミナー（R財団委員会）
6	日	IM 松阪・東紀州グループ
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	岐阜サンリバーRC 30周年記念 式典
12	土	職業奉仕セミナー （職業奉仕委員会）
13	日	◎次期AG・CC研修セミナー
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	IM 岐阜東濃グループ
24	木	
25	金	
26	土	女性会議（D・E・I会議）
27	日	IM 東海北陸道グループ
28	月	
29	火	
30	水	

12

2022 December

疾病予防と治療月間		
日	曜	公式訪問・行事
1	木	
2	金	
3	土	IM 伊勢・鳥羽・志摩グループ
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	運営会議/諮問委員会 AG・CC会議/GE壮行会
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

第2630地区 クラブ一覧(三重)

グループ	ガバナー補佐	クラブ名	クラブ会長	クラブ幹事	例会日	点 鐘	例 会 場
桑名グループ	一色利之	桑 名	松原正紀	水谷文人	月	12:30	The Funatsuya (ザ フナツヤ)
		桑 名 西	後藤昭夫	佐藤友生	水	注①	春日神社会館2階
		桑 名 中央	加納徳美	酒井隆	金	12:30	ホテル花水木
		桑 名 北	玉野英美	安田健三	木	19:00	レストランROCCA
四日市グループ	伊藤友一	四 日 市	伊藤重和	石井智光	木	12:30	都ホテル四日市3F
		四 日 市 北	橋本浩	植村秀人	火	12:30	四日市大学 6号館5F 交流サロン
		四 日 市 西	藤牧正浩	岩田雅之	金	12:30	都ホテル四日市3F
		四 日 市 南	矢野範子	瀬川愛花	水	12:30	四日市シティホテル4F
		四 日 市 東	内田英文	高柳昇	月	12:30	四日市シティホテル3F
鈴鹿・亀山グループ	沖俊成	鈴 鹿	長谷川照義	後藤泰成	水	12:30	鈴鹿商工会議所4F
		鈴 鹿 西	藤野恵子	江藤隆仁	火	12:30	鈴鹿商工会議所4F
		鈴 鹿 ベイ	磯部弘生	森田英治	木	18:30	鈴鹿サーキットホテル ミーティングルーム1
		亀 山	森口喜義	伊藤健一郎	月	18:30	亀山商工会館2Fホール
		鈴鹿シティ	廣田隆	田中正人	水	19:00	鈴鹿商工会議所4F
中勢・伊賀グループ	中井茂平	津	小寺徹也	前田圭司	水	12:30	ホテル津センターパレス
		上 野	小坂元治	南出政彦	火	12:30 注②	ヒルホテルサンピア伊賀
		名 張	的場敏訓	奥村和子	月	12:30	名張産業振興センター1F
		津 南	西井健之	庄司正樹	火	12:30	ホテル津センターパレス
		津 北	伊藤俊哉	前川忠則	木	12:30	計士フィルムビジネスイノベーションジャパン㈱三重支社4F会議室
		上 野 東	伊藤泰載	中村浩	木	注④	ヒルホテルサンピア伊賀
		久 居	菅内章夫	稲森豊	月	12:30	久居グリーンホテル
		名張中央	生田亮司	近藤慎平	水	注⑨	名張産業振興センター 内
松阪・東紀州グループ	地主昌美	松 阪	小津博英	吉村浩二	水	12:30	桑名三重信用金庫日野町支店3F
		松 阪 東	松本信弘	小船谷昌幹	月	12:30	松阪商工会議所3F
		熊 野	齋藤友紀	森本健一	木	12:30/19:00 注⑤	新宮信用金庫熊野支店3F・みどりや
		尾 鷲	内山英則	金子修司	水	12:30 注⑥	尾鷲商工会議所3F
		松阪山桜	田中和弘	前川佳久	木	19:00	フレックスホテル
伊勢・鳥羽・志摩グループ	池田六太郎	伊 勢	山崎力	河口浩通	火	12:30	伊勢商工会議所4F中ホール
		鳥 羽	杉原新一	中村幸広	水	12:30	鳥羽商工会議所2F 特別会議室
		伊 勢 南	橋本博文	山本晃	木	12:30	伊勢商工会議所4F中ホール
		志 摩	塩本智幸	水谷功	火	12:30 注⑦	Hotel&Resorts ISE-SHIMA・栲賢島宝生苑
		伊勢中央	佐久間幹郎	八木雅文	金	12:30	伊勢商工会議所4F中ホール
		伊勢度会	西本郁男	西村由佳	水	12:30	伊勢シティホテル2F

注① 第1・3・5週 12:30～ 第2・4週 18:00～
 注② 第5週のみ 18:30～
 注③ 第1・2・4週 12:30～ 第3・5週 18:00～
 注④ 例会の時間・会場は、その都度午前中に事務局にお問い合わせください。

注⑤ 第1・3・4・5週 12:30～ 第2週 19:00～
 注⑥ 第1週 Hotel&Resorts ISE-SHIMA 第2～5週 栲賢島宝生苑
 注⑦ 第1、3週は18:00～ 第2、4週は12:30～ 第5週は休会
 注⑧ 第1、3週は18:00～ 第2、4週は12:30～ 第5週は休会

事務所所在地	TEL	FAX	E-mail
511-0068 桑名市中央町3-23 桑名シティホテル2F	0594-24-2244	0594-24-6969	rotary@kuwana.ne.jp
511-0068 桑名市中央町3-23 桑名シティホテル4F	0594-21-6253	0594-24-6253	w-rc@kuwana.ne.jp
511-0068 桑名市中央町3-23 桑名シティホテル4F	0594-22-9878	0594-22-9889	kchuo-rc@hb.tp1.jp
511-0068 桑名市中央町3-23 桑名シティホテル4F	0594-27-2800	0594-27-2801	kuwana-n@alpha.ocn.ne.jp
510-0075 四日市市安島1-3-38 都ホテル四日市2F	059-353-1616	059-353-1600	yrcc@poem.ocn.ne.jp
512-8512 四日市市萱生町1200 四日市大学6号館5F6504号室	059-363-0456	059-363-0483	ynrc@vega.ocn.ne.jp
510-0075 四日市市安島1-3-38 都ホテル四日市2F	059-353-0349	059-352-7873	ywrc@pure.ocn.ne.jp
510-0086 四日市市諏訪栄町7-28 四日市シティホテル5F	059-353-2233	059-353-2243	ysrc07@yahoo.co.jp
510-0086 四日市市諏訪栄町7-28 四日市シティホテル2F	059-355-1645	059-355-2400	office@yerc.org
513-0802 鈴鹿市飯野寺家町816 鈴鹿商工会議所3F	059-382-4624	059-382-2216	suzukarc@mecha.ne.jp
513-0802 鈴鹿市飯野寺家町816 鈴鹿商工会議所3F	059-383-7077	059-383-0501	info@rotary-suzuka-west.org
510-0201 鈴鹿市稲生町7992 鈴鹿サーキットホテル内	059-379-2484	059-379-2770	office@suzukabay-rc.org
519-0124 亀山市東御幸町39-8 亀山商工会館3F	0595-83-2625	0595-82-8077	kameyama@aqua.ocn.ne.jp
513-0809 鈴鹿市西条4-20 ギャラリーオカトモ102	059-381-2630	059-381-2631	suzuka@city-r.net
514-0033 津市丸之内29-14 津商工会議所4F	059-228-0243	059-228-0283	tsurc@quartz.ocn.ne.jp
518-0873 伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀3F	0595-24-3100	0595-24-6292	ueno-rc@ict.ne.jp
518-0729 名張市南町822-2 名張産業振興センター4F	0595-63-1338	0595-63-8163	nabarirc@e-net.or.jp
514-0027 津市大門7-15 津センターバレス3F	059-225-2373	059-213-6175	src.tsu@dream.ocn.ne.jp
514-8578 津市栄町1-817 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン㈱三重支社内	059-229-2097	059-229-2282	info@tsu-north-rc.com
518-0809 伊賀市西明寺2756-104 ヒルホテルサンピア伊賀内	0595-24-4650	0595-24-4656	u-eastrc@ict.ne.jp
514-1122 津市川方町928-1 久居グリーンホテル別館3F351号室	059-255-1234	059-255-1238	hisai-rc@zvtv.ne.jp
518-0729 名張市南町822-2 名張産業振興センター4F	0595-63-9834	0595-64-6951	nachuorc@nava21.ne.jp
515-0084 松阪市日野町585-2 桑名三重信用金庫日野町支店2F	0598-22-3322	0598-22-3323	mrc@sirius.ocn.ne.jp
515-0014 松阪市若葉町161-2 松阪商工会議所3F	0598-52-0851	0598-51-8129	ma-erc@ma.mctv.ne.jp
519-4324 熊野市井戸町349-1 熊野市林業会館内	0597-85-2110	0597-85-2118	kumanorc@sirius.ocn.ne.jp
519-3617 尾鷲市野地町12-37	0597-22-7038	0597-22-7038	owase-rc@az-s.com
515-0019 松阪市中央町36-18 フレックスホテル1F	0598-52-6555	0598-52-6556	myrc@email.plala.or.jp
516-0037 伊勢市岩淵1-7-17 伊勢商工会議所4F	0596-23-2212	0596-27-2220	iserc@amigo2.ne.jp
517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所2F	0599-25-6039	0599-26-4588	tobarc@poplar.ocn.ne.jp
516-0037 伊勢市岩淵1-7-17 伊勢商工会議所4F	0596-28-2560	0596-24-3736	ises-rc@trust.ocn.ne.jp
517-0501 志摩市阿児町鵜方3112-1 マルールビル2F	0599-43-6355	0599-43-6256	shima.rc@abeam.ocn.ne.jp
516-0037 伊勢市岩淵1-7-17 伊勢商工会議所2F	0596-27-0072	0596-27-5996	isechuo@amigo2.ne.jp
516-0073 伊勢市吹上1-11-31 伊勢シティホテル3F	0596-22-7727	0596-22-7757	iw-rc@arion.ocn.ne.jp

第2630地区 クラブ一覧(岐阜)

グループ	ガバナー補佐	クラブ名	クラブ会長	クラブ幹事	例会日	点 鐘	例 会 場
岐阜Aグループ	深 貝 一 仁	岐 阜	操 厚	高 橋 啓 一	金	12:30	都ホテル岐阜長良川
		岐 阜 西	山 田 佳 孝	四 ツ 橋 昌 彦	月	12:30	都ホテル岐阜長良川
		岐 阜 長 良 川	嶋 崎 藤 茂	笠 原 幸 治	土	12:30	岐阜グランドホテル
		岐 阜 北	川 崎 賢 二	波 多 野 光 裕	水	12:30	都ホテル岐阜長良川
		岐 阜 中	田 邊 雅 範	若 曾 根 広 康	火	12:30	都ホテル岐阜長良川
岐阜Bグループ	道 家 嗣 典	岐 阜 南	岸 泰 孝	森 久 元	木	12:30	岐阜グランドホテル
		岐 阜 東	杉 山 敏 樹	梅 田 憲 治	火	12:30	都ホテル岐阜長良川
		岐 阜 東 南	村 上 成 樹	中 島 浩 樹	金	12:30	ホテルグランヴェール岐山
		岐 阜 加 納	熊 田 浩	野 崎 雅 裕	金	18:30	ホテルグランヴェール岐山
		岐阜エトス	山 田 直 実	市 橋 明 人	月	12:30	岐阜グランドホテル
		岐 阜 城	加 藤 丈 博	堀 江 大 典	水	12:30	都ホテル岐阜長良川
岐阜西濃グループ	岩 田 勝 司	大 垣	朝 比 奈 鋭 一	小 倉 康 宏	水	12:30	大垣フォーラムホテル
		大 垣 西	野 村 正 壽	松 下 卯 蔵	火	12:30	大垣フォーラムホテル
		本 巢	青 山 正 生	広 瀬 達 也	火	12:30	コミュニティホール サン・プラスバ
		羽 島	岩 田 勝 美	林 秀 樹	火	12:30	西松亭
		不 破	福 田 一 弘	澁 谷 英 司	木	12:30	大垣西濃信用金庫垂井支店 2 F
		大 垣 中	間 瀬 隆 弘	原 田 英 司	注④	12:30	大垣フォーラムホテル
		大垣センチュリー	安 田 厚 士	松 永 恒 雄	月	注①	大垣フォーラムホテル
		岐 阜 淡 墨	市 田 和 彦	野 原 佳 子	木	12:30	大垣フォーラムホテル
岐阜サンリバー	塩 津 健	岡 田 哲 也	月	12:30	大垣フォーラムホテル		
岐阜東濃グループ	佐 藤 円 一 郎	多 治 見	村 手 洋 之	宮 川 憲 市	水	12:30	多治見市産業文化センター 4 F または 3 F
		中 津 川	酒 井 康 孝	山 本 亮	木	12:30	中津川商工会議所 3 F
		瑞 浪	景 山 助 夫	宮 澤 大 輔	金	12:30	瑞浪商工会議所 2 F
		恵 那	古 山 紀 昭	大 野 幸 泰	火	12:30	倶楽部いち川
		土 岐	村 田 一 哉	加 藤 幸 長	月	12:30	セラトピア土岐 4 F 商工会議所多目的室
		多 治 見 西	中 島 竹 壽	佐 藤 正	木	12:30	多治見市産業文化センター 3 F 中会議室
		中津川センター	堀 正 勝	荒 井 幹 広	月	12:30	パルティールAI
多治見リバーサイド	水 野 叡 伺	松 本 成 史	火	12:30	多治見市産業文化センター 4 F		
東海北陸道グループ	亀 井 高 利	美 濃	河 合 有 二	小 川 定 彦	金	12:30	美濃緑風荘
		各 務 原	左 高 洋	金 武 峰 之	注③	19:30	各務原市産業文化センター 2 F
		関	古 田 貴 巳	福 田 春 彦	火	12:30	大垣共立銀行関支店 2 F
		郡 上 八 幡	水 上 成 樹	野 田 三 津 雄	木	12:30	(株)八幡建設 2 F
		関 中 央	藤 村 伸 隆	森 敬	木	18:30	関観光ホテル
		郡 上 長 良 川	小 島 正 則	松 森 正 和	水	注②	白鳥町農業指導研修センター 2 F
濃飛グループ	奥 村 幸 夫	高 山	蓑 谷 雅 彦	佐 藤 祐 介	木	12:30	高山信用金庫 3 F 大会議室
		下 呂	成 瀬 巧	上 村 義 和	火	12:30	(株)水明館
		高 山 西	垣 内 秀 文	大 村 貴 之	金	12:30	大垣共立銀行高山支店 4 F
		美 濃 加 茂	大 野 博 文	酒 向 信 幸	金	12:30	シティホテル美濃加茂
		可 児	可 児 幹 祥	竹 内 清 孝	木	12:30	グリーンキャロット リバーサイド
		高 山 中 央	中 田 学	二 木 公 太 郎	月	12:30	ひだホテルプラザ

注① 第1・3週 18:30～ 第2・4・5週 12:30～
 注② 6月～9月末まで19:00～20:00に変更 他の月は通常通り18:30
 注③ 第2、第4 水曜日
 注④ 第1、2、4週 金曜日

事務所所在地	TEL	FAX	E-mail
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	office@gifu-rc.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifuwest@vesta.ocn.ne.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	nagararc@ccom.or.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	info@gifukita-rc.org
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	info@gifunaka.com
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gfs-rc@ccom.or.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifu-east.rc@alato.ne.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifu-tonan@ccom.or.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	kanou-rc@ccom.or.jp
500-8368 岐阜市宇佐三丁目4-3 特許業務法人 広江アソシエイツ特許事務所5F	058-276-2164	058-268-7603	gifu-ethos@hiroco.jp
500-8727 岐阜市神田町2丁目 岐阜商工会議所3F	058-264-9235	058-266-4753	gifu-castle.rc@alato.ne.jp
503-0803 大垣市小野4丁目35-10 大垣市情報工房4F	0584-82-5200	0584-74-4541	ogaki4rc@helen.ocn.ne.jp
503-0803 大垣市小野4丁目35-10 大垣市情報工房4F	0584-82-5200	0584-74-4541	ogaki4rc@helen.ocn.ne.jp
501-0204 瑞穂市馬場春雨町1丁目44 アーバン藤105号	058-201-7070	058-201-7071	motosurc@nifty.com
501-6255 羽島市福寿町浅平3-106 羽島市いきいき元気館3F	058-392-2888	058-391-2260	hashimar@ccn3.aitai.ne.jp
503-2121 不破郡垂井町1856-1	0584-23-4514	0584-22-5895	fuwarc@par.odn.ne.jp
503-0803 大垣市小野4丁目35-10 大垣市情報工房4F	0584-82-5200	0584-74-4541	ogaki4rc@helen.ocn.ne.jp
503-0803 大垣市小野4丁目35-10 大垣市情報工房4F	0584-82-5200	0584-74-4541	ogaki4rc@helen.ocn.ne.jp
501-0222 瑞穂市別府1294 松野ビル2F	058-329-2630	058-329-2631	usuzumi@estate.ocn.ne.jp
503-0654 海津市海津町高須442	0584-53-4350	0584-53-3186	sunriver@okbnet.ne.jp
507-0831 多治見市新町1-23 多治見市産業文化センター4F	0572-25-5100	0572-25-5101	t-rc@joy.ocn.ne.jp
508-0045 中津川市かやの木町1-20 中津川商工会議所3F	0573-66-9933	0573-66-8766	n-rc@takenet.or.jp
509-6121 瑞浪市寺河戸町1043-2 瑞浪商工会議所2F	0572-67-1754	0572-67-2825	m-rotary@luck.ocn.ne.jp
509-7203 恵那市長島町正家1-5-11 恵那商工会議所2F	0573-25-9888	0573-25-9889	ena@rotary.enat.jp
509-5121 土岐市土岐津町高山4番地 セラトピア土岐4F	0572-54-8426	0572-54-2223	toki2rc@arion.ocn.ne.jp
507-0831 多治見市新町1-23 多治見市産業文化センター4F	0572-25-5100	0572-25-5101	n-rc@joy.ocn.ne.jp
508-0045 中津川市かやの木町1-20 中津川商工会議所3F	0573-66-7301	0573-65-6960	info@2630ncrotary.org
507-0831 多治見市新町1-23 多治見市産業文化センター4F	0572-25-5100	0572-25-5101	r-rc@joy.ocn.ne.jp
501-3743 美濃市上条78-7 美濃商工会議所3F	0575-33-4959	0575-33-4959	mino-rc@yacht.ocn.ne.jp
504-0912 各務原市那加桜町2-186 各務原市産業文化センター5F	058-382-4649	058-382-4719	info@kakamigahara-rc.jp
501-3874 関市平和通7-10-25 アメリカ2F	0575-22-9332	0575-22-9977	seki-rc@abelia.ocn.ne.jp
501-4221 郡上市八幡町小野67 (株)八幡建設2F	0575-67-0314	0575-67-0005	rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
501-3217 関市下有知1655-1 山田ビル1階D室	0575-24-7332	0575-23-5278	sekichuo@hyper.ocn.ne.jp
501-5121 郡上市白鳥町白鳥47-12 白鳥町農業指導研修センター2F	0575-82-3822	0575-82-5191	gsrca@abelia.ocn.ne.jp
506-0841 高山市下三之町136 十六銀行高山支店2F	0577-32-5420	0577-35-2347	ty-rc@alto.ocn.ne.jp
509-2207 下呂市湯之島801-2 下呂温泉旅館会館3F	0576-24-1620	0576-25-6632	gero-rc@proof.ocn.ne.jp
506-0026 高山市花里町3-33-3 大垣共立銀行高山支店3F	0577-34-3988	0577-34-1906	twrc2630@circus.ocn.ne.jp
505-0041 美濃加茂市太田町2565-1 シティホテル美濃加茂2F	0574-25-2824	0574-28-2575	minokamo@viola.ocn.ne.jp
509-0214 可児市広見1-5 可児市総合会館2F	0574-63-1001	0574-63-1004	rotary@kani.or.jp
506-0011 高山市本町1-2 飛騨信用組合本町サテライト出張所3F	0577-36-0730	0577-36-1488	jimu@takayamacrc.jp

ウクライナ2232地区ガバナー・ボンダレンコ氏と日本のガバナー会との国際zoom会議開催

当地区においては今年度末、米英に次いで日本第1号のウクライナに対する、RI災害救済基金よりの拠出支援で消防車両の寄贈を行った。その基金使用支援にてのウクライナ地区ボンダレンコ・ガバナーと日本のガバナーの皆さんとの国際zoom会議が6月13日夜、浦田ガバナーの主催にて開催された。

災害救済基金でのウクライナに対する支援を活発にするため、日本のガバナーの皆さんもボンダレンコ・ガバナーの支援要請に耳を傾けて熱の入った意見交換がなされた。ウクライナでは救急車両、消防車両が不足していること、住宅が破壊され街の再建が課題であること、当面の仮設住宅が必要であること、ロシアが埋設していった地雷に市民生活が脅かされていることなど、侵略戦争の恐怖と悲惨さに、参加の皆さんも憤りが隠せない様であった。同席した当地区堀部財団委員長は“日本の各地区とウクライナを繋ぐ支援窓口になる”と意気込みを話された。席上浦田ガバナーは次年度高橋ガバナーに支援継続を要請した。



日本のDGの皆さんとウクライナDGボンダレンコ氏とロスト氏



ウクライナ平和構築委員会 ロスト氏



ウクライナ2232地区DG ボンダレンコ氏



地区役員引継ぎ会

6月11日志摩観光ホテルにて国際ロータリー第2630地区の役員引継ぎ式が行われました。



日本伝統文化体験研修

青少年交換委員会 委員長 平田 芳久

去る5月28日から2日間、多治見市の虎溪山永保寺で坐禅体験を中心とした研修会を実施しました。今年は長野（2600地区）と合同で、派遣候補生が2630地区3名、2600地区6名と、両地区青少年交換委員、岡田カウンセラー、山本次期地区代表幹事にも参加していただき総勢25名での開催となりました。

坐禅は初体験という学生が殆どで、まず座禅道場への入退作法、座り方、姿勢、心の在り方を徳林院ご住職、で当委員会の河人副委員長から説明を受けます。うす暗くひんやりとした専門道場で、河人住職は道場内を移動し、姿勢の悪い人、自分から願ひ出た人の前に立ち警策を与えます。川のせせらぎ、小鳥のさえずり、風の音しか聞こえなかった道場に警策の音だけが響きます。時間は10分、そして休憩+20分×3回の約90分の坐禅体験ですが、参加した学生は集中力が増した、結構痛かったと楽しく談笑し、間近に迫った留学先での思いを語り合い、決意を新たにしました。



国際ロータリー第2630地区ローターアクト 2021-2022年度 第43回地区年次大会



令和4年5月28日(土)～29日(日)にローターアクト第43回地区年次大会が岐阜市の「ぎふ長良川温泉ホテルパーク」をメイン会場に開催されました。

大会には、ガバナー浦田幸一様、ガバナーエレクト高橋伸治様をはじめ地区内ロータリアン、他地区ローターアクターに参加いただきました。地区以外のローターアクターとの交流活動もローターアクトの魅力の一つでもあります。

大会1日目は、「奉仕と親睦」として会場周辺（河川敷・街中・金華山）の清掃活動、鵜飼観覧が行われました。また自由時間には、会場周辺の街中散策もされました。

2日目は本大会プログラムとしてローターアクト会員資格は18歳以上となっていますが年齢制限を定款により設けているクラブもあり、今期1名の卒業生があり卒業式を行いました。大会では、各ローターアクトクラブの活動報告があり各提唱ロータリークラブ御協力の基、清掃活動・ポリオ募金・福祉関係とさまざまな奉仕活動をロータリアンと共に通年事業として活動を行っております。是非、この素晴らしい青少年奉仕活動を提唱RC以外の皆様にも御理解いただきローターアクターと共に奉仕活動をして、アクト会員増強と新規クラブの設立を宜しくお願い申し上げます。



2022年次期会員増強研修セミナー開催

会員増強委員会委員長 鈴鹿RC 中村 薫

去る5月14日、雨上がりの岐阜グランドホテルにおきまして、2022年次期会員増強研修セミナーが開催されました。

このセミナーは毎年5月、次年度に向けまして増強の活動方針を研修して頂くものです。本年は次期の会長、幹事、増強委員長に加え、多様性の観点から女性会員の皆様にも出席をお願いし、会員191名（内女性32名）の他、特別出席者、地区役員、ガバナー補佐等35名の合計226名にて開催されました。

今回は特別講師に辻パストガバナーの奥様、辻眞由実氏をお招きしご講演頂きました。辻様はブラジルにお生まれになり、20歳の時三重県に海外技術研修員として来日され、その時のご縁により、翌年結婚の為再来日され、それ以降様々な苦勞の中にも、多くの出会いを経験され、国際ソロプチミスト三重の会長に就任されるなど活躍されておられます。今回は「ご縁」という演題でご講演頂き、ロータリーが行わなければならない身近な奉仕を、細かく丁寧にお話頂きました。

その後4クラブの増強事例発表も行われ、聞き入ってしまう発表に皆様大変満足された研修となりました。最後に高橋GEに「次年度の増強について」お話頂き終了致しました。ご参加の皆様大変ありがとうございました。



多治見リバーサイドRC 創立30周年記念式典

開催日 2022年5月21日（土） 場所 とうしん学びの丘 “エール”



「ロータリーの奉仕を未来へ」のテーマの下、創立30周年記念式典を、主賓には山本和彦会長立っての希望により、元RI会長田中作次氏（埼玉・八潮RC）を迎え、浦田幸一ガバナー御一行、多数の地区パストガバナーはじめ有縁の地区委員長。山田幹雄AGはじめ岐阜東濃グループの会長・幹事。古川雅典多治見市長をはじめとする特別来賓者、会員ご夫人方。会員41名をはるかに

超えるご来賓を招き盛大裡に挙行されました。二年ほど前に実行委員会を立ち上げ、その計画はコロナ禍で縮小されることなく拡大増強し、会員手作りの最高のおもてなしを目標に掲げ、疲弊したこの社会に明るい希望と未来を照らすべく、通常開催に漕ぎ着けました。

式典には、田中作次氏による「世界のロータリー」と題して記念講演を拝聴し、国際ロータリーの活動の様子、自身の人生観や価値観などを教えていただくことができました。

また祝宴には、神戸のアカペラグループ「クイーンズ・ティアーズ・ハニー」の妖艶な歌声に魅了され、お酒も酌み交わしながらのとても楽しい一時を提供することができました。

今回のこの挑戦が、“大ひんしゆく”を買うか、“大喝采”を浴びるかの間で悩みましたが、総勢100名の参加者の笑顔と感謝の言葉を目の当たりにして、大成功を確信しました。

何の運命か、当クラブより2023-24年度に篠原一行ガバナーを輩出することになり、その予行演習として“ミニ地区大会”ができたと思えば苦勞も報われます。各クラブにおかれましては、今後様々なクラブ活動や行事も、元通り盛会に開催されることを祈念します。



岐阜淡墨RC 創立30周年記念例会

2021-22年度 会長 豊田 鐘三



新型コロナウイルス感染が収束を向かえない状況を踏まえ、式典及び祝宴への来賓招待は止め、規模を縮小した会員とパートナーのみでの創立記念例会を開催しました。

当クラブは、1992年に会員35名でスタート。創立3年目には会員数が44名となり徐々に増えてきましたが、その後、様々な事情もあり15年ほど前より20名を切る状況が現在まで続いております。

毎年、会員増強に力を注いでおりますが、同時に少人数でも出来る意義のある奉仕活動を目指して努力と重ねております。

30周年記念事業として、テリトリー内の瑞穂市に新たにオープンした中山道大月多目的広場へ「二本の淡墨桜」と「ソーラー式温度表示機」を寄贈いたしました。

ロータリーを取り巻く環境は当クラブ創立時の30年前と比較しても大きく変

化しており、複雑な世界情勢に対応した奉仕活動が求められております。今後、岐阜淡墨ロータリークラブが意義のある奉仕団体として、RIの指導を仰ぎながらクラブの方針を決めて地域に合った奉仕活動を目指していきたいと考えております。



関中央RC 創立45周年記念式典

関中央ロータリークラブは、創立45周年式典を2022年5月26日（木）関観光ホテルにて、挙行了しました。第45期の記念事業として、関市立関商工高校へビデオカメラや音響設備など動画撮影用機材を寄贈しました。関中央ロータリークラブと台北南隆ロータリークラブは友好姉妹関係にあり、その一環で関商工高校と台湾景文高校との交流を応援しており、両校は長年ホームステイなどで交流を続けてきましたが、コロナ禍で行き来ができないため、両校の国際交流に少しでも役立てればという思いでオンラインでも交流できるよう



に企画しました。式典では、関市長へ目録の贈呈をいたしました。多くの方々に祝福され45周年にふさわしい式典ができました事に会員一同感謝をし、さらなる50周年に向けて、地域社会に貢献できるロータリー活動を行っていくことを誓いました。



国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2022年5月分

グループ	ク ラ ブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑 員	桑 名	3	36	0	40	0	4	0
	桑 名 西	3	31	0	28	0	1	4
	桑 名 中央	3	25	1	26	1	1	0
	桑 名 北	3	30	8	28	7	0	2
	グループ計(4)		122	9	122	8	6	6
四 日 市	四 日 市	3	86	2	89	2	11	8
	四 日 市 北	3	21	5	20	4	0	1
	四 日 市 西	3	70	4	72	4	4	2
	四 日 市 南	3	33	4	31	4	0	2
	四 日 市 東	4	35	0	33	0	1	3
	グループ計(5)		245	15	245	14	16	16
鈴 鹿 ・ 亀 山	鈴 鹿	3	69	10	72	10	6	3
	鈴 鹿 西	4	34	7	32	7	0	2
	鈴 鹿 ベイ	2	12	0	12	0	0	0
	亀 山	4	15	0	15	0	0	0
	鈴 鹿 シティ	3	61	3	64	3	3	0
	グループ計(5)		191	20	195	20	9	5
中 勢 ・ 伊 賀	津	3	60	0	63	0	6	3
	上 野	4	34	2	35	2	5	4
	名 張	3	34	1	36	1	4	2
	津 南	4	40	2	43	2	3	0
	津 北	3	49	4	53	4	4	0
	上 野 東	3	34	0	33	0	3	4
	久 居	4	26	1	26	1	0	0
	名 張 中央	3	19	2	19	2	0	0
	グループ計(8)		296	12	308	12	25	13
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	3	74	0	77	0	6	3
	松 阪 東	4	66	12	66	12	1	1
	熊 野	2	32	5	32	5	0	0
	尾 鷲	2	11	2	11	2	0	0
	松 阪 山 桜	3	38	3	38	3	0	0
	グループ計(5)		221	22	224	22	7	4
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	3	55	0	50	0	0	5
	鳥 羽	3	30	3	28	3	0	2
	伊 勢 南	3	45	4	45	4	2	2
	志 摩	4	46	13	44	14	3	5
	伊 勢 中央	3	47	0	48	0	2	1
	伊 勢 度 会	3	15	4	16	4	1	0
	グループ計(6)		238	24	231	25	8	15
三 重 県 合 計 (33)		1,313	102	1,325	101	71	59	

■2021年5月（前年度）出席報告

	期 首	うち女性	月 末	うち女性	増	減
岐阜県合計 (41)	1,737	76	1,759	74	110	88
三重県合計 (33)	1,325	98	1,354	105	65	63
地 区 合 計 (74)	3,089	174	3,113	179	175	151

グループ	ク ラ ブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐 阜 A	岐 阜	3	75	2	78	3	10	7
	岐 阜 西	4	45	0	44	0	4	5
	岐 阜 長 良 川	3	44	0	43	0	0	1
	岐 阜 北	2	37	2	40	3	4	1
	岐 阜 中	3	29	1	28	1	0	1
	グループ計(5)		230	5	233	7	18	15
岐 阜 B	岐 阜 南	3	87	9	84	9	3	6
	岐 阜 東	4	52	2	45	2	0	7
	岐 阜 東 南	4	39	0	37	0	0	2
	岐 阜 加 納	4	79	3	85	3	7	1
	岐 阜 エ ト ス	4	21	2	21	2	0	0
	岐 阜 城	2	18	0	19	0	1	0
グループ計(6)		296	16	291	16	11	16	
岐 阜 西 濃	大 垣	3	89	3	90	3	2	1
	大 垣 西	4	70	0	77	0	8	1
	本 巢	2	32	0	29	0	1	4
	羽 島	3	28	2	38	2	10	0
	不 破	3	29	0	28	0	0	1
	大 垣 中	3	66	4	67	4	2	1
	大垣センチュリー	2	53	3	55	3	2	0
	岐 阜 淡 墨	3	16	1	16	1	0	0
	岐阜サンリバー	3	16	3	18	3	2	0
グループ計(9)		399	16	418	16	27	8	
岐 阜 東 濃	多 治 見	3	52	4	53	4	2	1
	中 津 川	3	70	2	71	2	3	2
	瑞 浪	3	57	1	60	1	3	0
	恵 那	3	43	2	49	3	6	0
	土 岐	4	36	1	36	1	0	0
	多 治 見 西	3	25	3	25	3	0	0
	中津川センター	3	54	1	55	1	1	0
	多治見リバーサイド	4	39	1	41	1	2	0
グループ計(8)		376	15	390	16	17	3	
東 海 北 陸 道	美 濃	3	18	0	18	0	0	0
	各 務 原	2	26	1	29	1	3	0
	関	4	48	2	49	2	1	0
	郡 上 八 幡	3	39	0	39	0	0	0
	関 中 央	2	30	0	30	0	0	0
	郡 上 長 良 川	3	33	5	31	5	0	2
	グループ計(6)		194	8	196	8	4	2
濃 飛	高 山	3	38	0	37	0	1	2
	下 呂	3	25	0	25	0	0	0
	高 山 西	3	34	2	34	2	0	0
	美 濃 加 茂	4	34	5	34	5	1	1
	可 児	3	35	1	35	1	1	1
	高 山 中 央	2	57	4	55	4	2	4
グループ計(6)		223	12	220	12	5	8	
岐 阜 県 合 計 (40)		1,720	72	1,748	75	82	52	
地 区 合 計 (73)		3,033	174	3,073	176	153	111	

会員動静報告（敬称略）

2022年5月分

受章		入会会員				
四日市RC	桑名RC	四日市西RC	上野RC	上野RC	名張RC	岐阜西RC
						
矢野正剛 旭日双光章	伊藤靖雄 2022.5.9入会 運送業	亀田陽司 2022.5.20入会 証券業	大西正人 2022.5.10入会 信用金庫	宮崎信之 2022.5.10入会 証券業	竹内寿成 2022.5.9入会 保険	天野禎久 2022.5.9入会 総合建設業
岐阜西RC	羽島RC	羽島RC	羽島RC	恵那RC	各務原RC	高山中央RC
						
三浦 淳 2022.5.9入会 建設業	丸山千恵 2022.5.10入会 美容	久米 勉 2022.5.10入会 デザイン	杉山大地 2022.5.10入会 眼鏡販売	鈴木直樹 2022.5.17入会 ドローン事業	清水裕治 2022.5.1入会 建設業	中屋 出 2022.5.9入会 自動車部品製造業

逝去会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

岐阜東RC



久保田晃嘉
2002.10.8入会
2022.5.16逝去
2012-13年度幹事
米山功労者
ボール・ハリス・フェロー

ガバナー月信 表紙説明



岐阜城

標高329メートルの金華山の山頂に位置し、岩山の上にそびえる岐阜城は、建仁年間（1201年～1204年）に鎌倉幕府によって初めて砦が築かれたといわれています。かつて「稲葉山城」と称し、戦国時代には斎藤道三公の居城でしたが、その後、永禄10年（1567年）に城主となった織田信長公によって、「井の口」と呼ばれていた地名を「岐阜」に、城名を「岐阜城」に改められ、天下統一の足掛かりとしました。

現在の城は昭和31年（1956年）復元されたもので、鉄筋コンクリート造り3層4階構造。天守最上階からは、市内を流れる鶺鴒で有名な長良川、木曾御岳山や日本アルプスなどの山々、南に広がる濃尾平野など、大パノラマの絶景を望むことができます。平成23年（2011年）には、金華山一帯が「岐阜城跡」として国史跡に指定されており、岐阜市のシンボルとして多くの人に親しまれています。

新年度までの歩み

地区チーム研修セミナー



会長エレクト研修セミナー



地区研修・協議会



第2630地区のウェブサイトが変わりました。

新しいURLは下記のとおりです。
<http://www.rid2630.org>

なお、新しいサイトで過年度の記事をご覧いただくこともできます。
 ガバナー月信は過去3年分ダウンロードできます。



2022-2023年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail: branch@rid2630.org	執務時間 9:30-17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務所	〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光2695-2 都ホテル岐阜長良川3階 TEL 058-297-2630 FAX 058-297-2631 E-mail: 2223@rid2630.org (ガバナー事務所) E-mail: 2223taikai@rid2630.org (地区大会事務所)	執務時間 10:00-17:00 (土・日・祝日 休務)